

事務事業名		上村スクールバス運行事業		会計	一般会計		事業種別		経常	開始	17	終了		
課等名	学校教育課		係等名	学務係										
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり											
	施策	22	義務教育の充実											
目的	対象(誰・何を)	上村・南信濃地区において、学校まで遠距離のため徒歩による自力通学が困難な児童生徒										対象指標	指標名及び単位	24年度数値
	意図(どういう状態にするか)	スクールバスを利用することにより自力で通学する											上村・南信濃地区において、学校まで遠距離のため徒歩による自力通学が困難な児童生徒数	29
	向上させたい上位施策の成果指標	学校が楽しいと感じている児童生徒の割合(小学校)												
目標	種別	指標名及び単位					24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	遠距離のため徒歩により自力通学が困難な児童生徒について、スクールバスを利用することにより自力で通学できるようになった児童生徒の割合					100	100	100	100				
	定性目標													
事業概要	上村・南信濃地区内で、学校まで遠距離のため徒歩による自力通学が困難な児童生徒に対し、通学に利用するためのスクールバスを運行する。													
24年度事業内容	事業内容						名称			活動指標				
	1 上村小学校へのスクールバス程野線、下栗線の2路線を運行 各線朝2便、夕方2便 2 上村地区の中学生が上村小から遠山中へ通学するためにスクールバス遠山線を運行 朝2便、夕方2便						1 運行便数 2 運行便数			1 1,680便 2 840便				
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足								
事業費計(千円)①		9,352	10,125	8,963	10,125									
国庫支出金														
県支出金														
起債														
その他														
一般財源		9,352	10,125	8,963	10,125									
人件費計(千円)②		172		172										
正規職員所要時間		48		48										
臨時職員所要時間		0		0										
総事業費①+②		9,524	10,125	9,135	10,125									
事業内容・目標達成状況の振り返り	上村・南信濃地区の自力通学が困難な児童生徒のためのスクールバスは重要な交通手段となっている。													
改革改善の考え方	①問題点	児童生徒数の減少に伴う利用者の減少。												
	②改革提案	公共交通との連携によるスクールバスの運行の検討。												